

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2013

10

平成25年10月1日

No.599

秋空の下、 元気いっぱい

埴幼稚園の運動会が、9月27日(土)に開催されました。元気よく入場行進をし、練習した成果を思う存分発揮していました。

詳細は、13ページで掲載しております。

CONTENTS (主な内容)

平成25年度敬老会 P 2 ~ 3

生方裕也さん東北農村青年会議で発表 P 10 ~ 11

地域おこし協力隊 P 15

平成25年度埴町敬老会



人生の先輩に感謝 (矢塚会場)



森令子歌謡教室が会場を盛り上げました (矢塚会場)



平成25年度埴町敬老会が9月8日(日)に矢塚会場で、9月15日(日)に埴会場で開催されました。町内の75歳以上の方が招待される敬老会。今年は、矢塚会場で21人(男性9人、女性12人)、埴会場で1,839人(男性702人、女性1,137人)のあわせて1,860人が招待されました。

式終了後は、さまざまなアトラクションが行われ、矢塚会場では「森令子歌謡教室によるお楽しみ歌謡ショー」、埴会場では「詩舞」「フラダンス」「歌謡曲」「レクダンス」「日本舞踊」や「ふれあいネットサークルの子どもたちによるキャンディープレゼント」がありました。フィナーレは恒例の「豊年盆踊り」。はなわ祭ばやし保存会の演奏に合わせ、みんなで楽しく踊りました。

埴町の100歳以上は、8人を数えます。郡内一番の健康長寿のまち「はなわ」、最高の笑顔でいつまでもお元気で！

最高の笑顔いつまでも



下重隆・キヨ夫婦 (埴6区)



近藤正夫・ハヤ子夫婦 (上渋井)



下重昌靖・ツル夫婦 (上渋井)



小川敏男・ミツ子夫婦 (西河内)



根本守夫・睦子夫婦 (西河内)



佐藤正利・和子夫婦 (東河内1)



鈴木敏郎・キヨ夫婦 (東河内1)



藤田長太郎・フヨ夫婦 (東河内1)



藤田寅男・春江夫婦 (東河内1)



下重喜勇・ミネ子夫婦 (竹之内)



青砥保・保子夫婦 (那倉)



大森正男・ミツエ夫婦 (那倉)



鈴木光雄・文子夫婦 (上石井)



近藤延生一・キノ夫婦 (上石井)



金澤輝夫・威子夫婦 (台宿1)



鈴木泰雄・祥子夫婦 (台宿1)



松本利治・頼子夫婦 (真名畑)



佐川榮男・孝子夫婦 (台宿2)

金婚夫婦表彰を受賞された皆さん (当日出席者の中から18組を掲載・敬称略)



これからも元気で長生きしてください! (埴会場)



菊池町長(左)が男性最高齢 松本敏光さん(右)の自宅を訪れ、敬老祝い金を手渡されました

埴町の長者番付

(平成25年9月1日現在)

順位	氏名	年齢	行政区
①	石川サタエ	103	上石井
②	下重 ツヤ	103	水元
③	藤田 ナミ	103	水元
④	松本 敏光	102	中塚
⑤	大野 アイ	101	川上3
⑥	緑川 カク	100	那倉
⑦	鈴木 芳子	100	大蔵
⑧	荒川 初枝	100	常豊中野
⑨	金澤 トミ	99	真名畑
⑩	近藤 武	99	前田

(敬称略・生年月日順)



「瀬戸の花嫁」にあわせたレクダンス、会場を盛り上げました (埴会場)

木質バイオマス発電事業 事業計画中止(取り下げ)について

町では、森林資源を有効利用し森林を整備・再生させるための林業振興と企業誘致による雇用促進、再生可能エネルギーの普及を目的とし、木質バイオマス発電事業の実現に向けて、これまでに町民の皆さまのご理解を得るべく説明会等を開催してきました。

しかし、去る8月29日(木)に発生しました鮫川村に環境省が設置した仮設焼却施設の破損事故を受け、町民の本事業への不安が拭えない状況になり、仮設焼却施設の動向を注視していくと判断し、9月5日(木)に当面、事業計画の凍結をしました。

町は、さらにその後検討してまいりましたが、福島県内の状況や地区を取り巻く現状から、本事業の安全性について、町民の皆さまから十分なご理解をいただくことは困難と判断し、9月20日に木質バイオマス発電事業の計画を中止(要望取り下げ)いたしました。

今後とも、林業の振興と雇用促進について、努力してまいりますので、皆さまのご理解をよろしくお願いいたします。

埴町長 菊池基文

問い合わせ

まち振興課 ☎43-2112

1人暮らしの高齢者の方々に安心な暮らしを

埴町緊急通報装置貸与事業

町では、町内の一人暮らしの高齢者の方などを対象に、緊急通報装置を貸与する事業を行っております。

緊急通報装置は、火災報知器が併設されており、利用者の方からの呼び出しや火災報知器が作動した際に業者や消防署へ通報されます。

通常、通報装置の非常ボタンや、ペンダント型緊急ボタンを押すと、業者から呼びかけが行われます。業者では、呼びかけに返答がない場合、緊急通報装置を設置する際に登録する「協力員」の方に連絡をし、対象者のお宅に訪問して、安否を確認していただけるよう要請します。これにより、万が一緊急通報装置の呼び出しのあと、意識を失ってしまったといった場合でも、早期の発見や不測の事態の発生を防ぐことができます。

また、相談事があったり、少し体の調子が悪かったりというときにも、通報装置のボタンを押せば、業者が親身に対応してくれます。

◇対象者

- ・65歳以上の一人暮らしの方
- ・体に障がいのある一人暮らしの方

※家族が日中、仕事でいない世帯で、高齢者の見守りや、65歳未満の方の場合は、業者と直接契約することで、同様のサービスを有料で利用することができます。



問い合わせ

健康福祉課高齢者支援係 ☎43-2227

第20回カローリングカップ

2年連続全国大会へ出場！ はなわふれあいBチーム

第7回福島県カローリング大会を制し、全国大会(9月22日・名古屋市)に出場を果たした「はなわふれあいBチーム」、選手の渋谷文雄さん・白石真嗣さん・横田愛子さんの3人へ9月13日(金)、役場応接室で菊池基文町長から激励金が交付されました。代表の渋谷さんは「全国大会では、肩の力を抜いて3人のチームプレーで頑張ります」と決意を述べられました。

昨年と同じく所属する「はなわふれあいAチーム」が出場し、2年連続で埴町から出場されました。



全国大会へ出場を果たしたはなわふれあいBチーム
(左から：白石真嗣さん、菊池町長、渋谷文雄さん、横田愛子さん)



青砥森三氏 「旭日単光章」を受章

青砥森三氏(上町)が、「高齢者叙勲・旭日単光章」を受章されました。叙勲伝達式は、9月2日(月)、埴農村勤労福祉会館で行われ、小野和彦県南地方振興局長から勲記および勲章を青砥氏へ伝達しました。

青砥氏は、昭和63年の町議会議員選挙に当選以来、平成12年まで3期12年の永きにわたり在職し、総務常任委員会委員長、議会運営委員会委員長を歴任し、委員会の円滑な運営に努められました。また、平成12年から埴町選挙管理委員会委員長に就任し、平成20年までの2期8年、選挙が公平かつ適正に行われるよう管理し、啓発等を通じ政治意識の向上に尽力されました。

いつまでもお幸せに 7組に埴町結婚祝金を贈呈

埴町結婚祝金の贈呈式が9月18日(水)、埴農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、鴨志田和馬さん・恵美さん夫妻(代官町)ほか6組に結婚祝金を手渡しました。

結婚祝金贈呈者は、今回の7組を含め40組になりました。町では、結婚し埴町に定住する方を応援します。

問い合わせ

まち振興課地域づくり係
☎(43) 2112

■結婚祝金贈呈者

- 戸井田聡さん・淳美さん夫妻(稲沢)
- 大橋弘季さん・亜紗美さん夫妻(稲沢)
- 白坂裕記さん・静香さん夫妻(台宿)
- 菊池健秀さん・あゆみさん夫妻(本町)
- 鴨志田和馬さん・恵美さん夫妻(代官町)
- 大友孝太さん・杏樹さん夫妻(材木町)
- 遠藤龍也さん・千絵美さん夫婦(板庭)

■結婚を考える男女を応援します

町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚御祝金を支給しています。

- 金額 1組につき5万円

○要件

埴町に住所を持ち、定住する意思のある方で、男女いずれかが初婚
※年齢要件なし。過去に結婚祝金の支給を受けた方は対象外

○申請期限

婚姻届が受理された日から起算して3カ月以内



菊池町長から御祝金を受け取る鴨志田さん夫婦

上下水道の検針・請求月が変わります 2カ月に1回の請求に

10月から水道料金および下水道使用料は、奇数月の請求になります。今までは3カ月の請求でしたが、今後は2カ月分になります。

問い合わせ
水道課水道係・下水道係 ☎(43) 2148

今までは年間4回の請求

現在の水道料金・下水道使用料は、年間4回の納入となっていました。今後は年間6回になります。1回当たりの請求金額を軽減し、お客さまの利便性を図ります。

【変更前(年間4回)】

3月・6月・9月・12月
【変更後(年間6回)】
1月・3月・5月・7月・9月・11月

料金の変更はありません

1カ月の基本料金や超過料金、メーター使用料の変更はないので、今までよりも負担が増えるということはありません。次回の検針は10月下旬に実施し、11月中旬の請求になります。口座振替は奇数月の末日(末日が休日の場合はその翌日)に振り替えます。

■1ヵ月分の水道料金・下水道使用料

	基本料金	メーター使用料	超過料金 (1㎡あたり)	※超過料金は基本 水量10㎡を超える 使用水量1㎡あたりの 超過料金
上水道	1,260円	下記表	150円	
下水道	1,260円		189円	

■上水道メーター使用料

口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
使用料	100円	210円	250円	370円	440円	2,100円	2,750円

家庭での漏水 一度チェックを!

家庭において漏水していると、漏れている分も料金に加算されますので、一度確認してください。

全ての蛇口を閉める

メーター器の円盤が回っていないか確認。※正常なら動きません



健全化判断指標

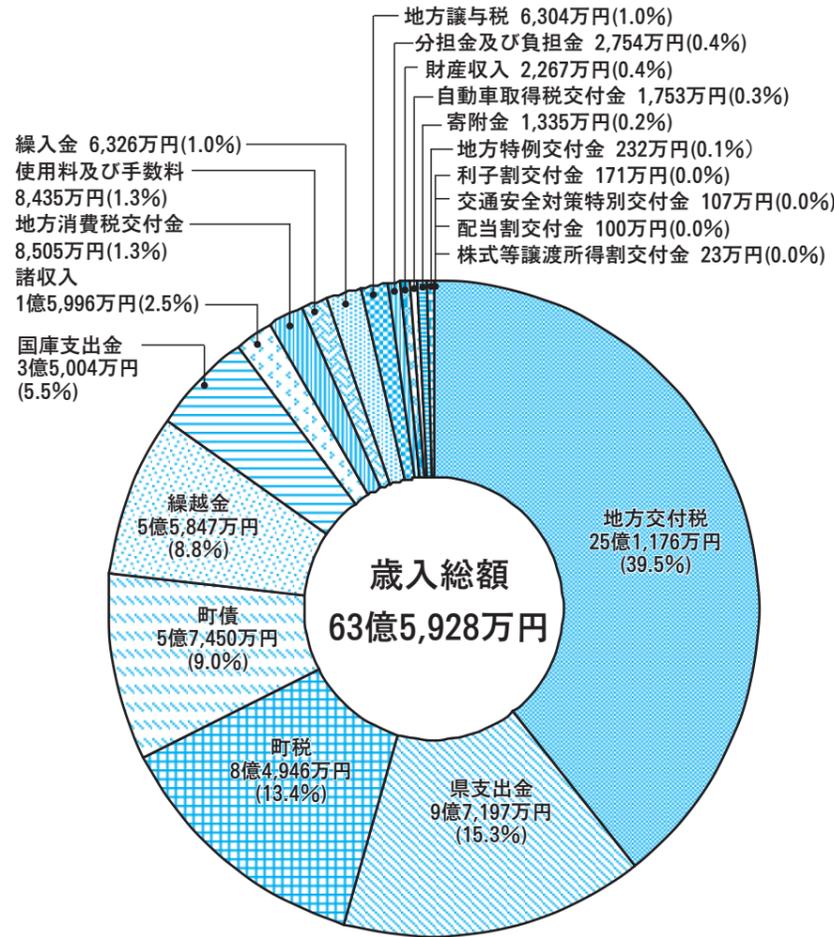
(単位：%)

項目	平成24年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-	15.0
連結実質赤字比率	-	20.0
実質公債費比率	9.2	25.0
将来負担比率	50.0	350.0

健全化判断比率・・・まちの財政状況の健全度を示す比率で、決算とあわせて、現在の「赤字」・「貯金」・「借金」等の状況を示すもの
 実質赤字比率・・・その年のまちの一般会計の収支を示すもの（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）
 連結実質赤字比率・・・その年の一般会計以外の特別会計等を含めて、まち全体の収支を示すもの（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）
 実質公債費比率・・・その年の歳出の中で、過去に行なった借金の返済にまわっている部分がどの程度の大きさを示すもの
 将来負担比率・・・今後負担しなければならない借金等の状況を示すもの

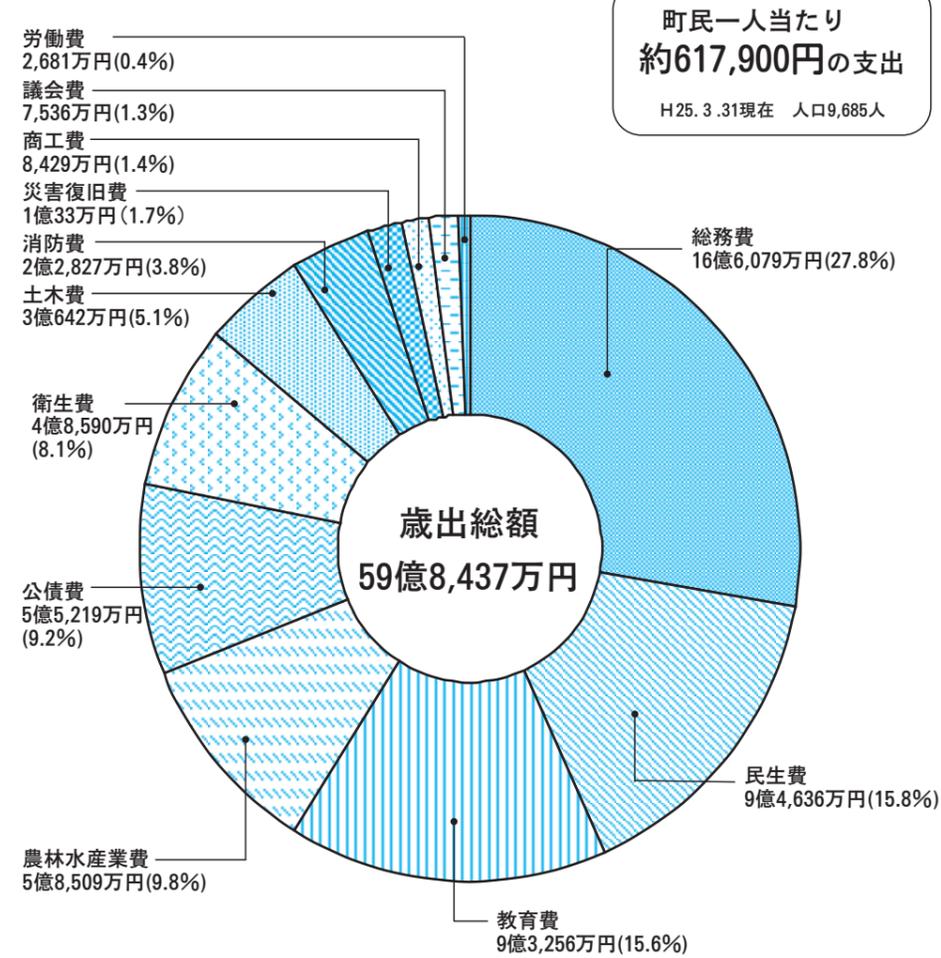
しあわせ実感のまち

一般会計の歳入は63億5,928万円。
前年度に比べ31.5%の減となりました。



づくりに60億円を支出(一般会計)

一般会計の歳出は59億8,437万円。
前年度に比べ31.4%の減となりました。



町民一人当たり
約617,900円の支出
H25.3.31現在 人口9,685人

平成24年度決算報告

町の家計簿をお知らせします

資金不足比率

(単位：%)

項目	平成24年度	経営健全化基準
農業集落排水処理事業	-	20.0
公共下水道事業	-	20.0
埴林間工業団地用地取得造成事業	-	20.0
上水道事業	-	20.0

資金不足比率・・・一般会計などの実質赤字に相当するもので、公営企業の特別会計ごとに資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すもの

平成24年度 公共施設	農村勤労福祉会館利用者数	2,613人	
	公民館（地区館・分館含む）	52,171人	
	図書館入館者数	36,921人	
	あぶくま高原美術館入館者数	587人	
	体育館利用者数	21,405人	
	屋外体育施設（野球場等）利用者数	9,859人	
	その他 公共施設等利用状況	集団健（検）診受診者数（延べ人数）	11,697人
		予防接種者数（ポリオ、BCGほか）	3,307人
		健康相談	2,550人
		のびのび教室（実人員）	74人
妊婦健診（実人員）		74人	
乳幼児健診		323人	
児童・生徒・教職員 健診		1,009人	

平成24年度 歳入歳出決算総括表

(単位：万円)

項目	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	63億5,928	59億8,437	3億7,491
国民健康保険	11億4,585	11億366	4,219
笹原財産区	87	45	42
農業集落排水処理事業	1億3,432	1億3,424	8
埴林間工業団地用地取得造成事業	2,071	1,402	669
公共下水道事業	1億7,243	1億7,224	19
介護保険	8億1,467	8億1,150	317
後期高齢者医療	8,951	8,935	16
合計	87億3,764	83億983	4億2,781
上水道事業会計(収益的収支)	2億3,894	2億695	
上水道事業会計(資本的収支)	4億4,732	5億2,358	

町の家計簿でもある「平成24年度決算」をお知らせします。納めた税金をもとに、どのような事業が行われたかを表すとともに、町の一年間の歩み・記録です。町の会計は、一般会計・特別会計（7会計）および上水道事業会計合わせて9会計あり、各会計の概要についてお知らせします。

特別会計決算

(単位：万円)

国民健康保険特別会計

項目	収入額	項目	支出額
国民健康保険税	2億4,097	総務費	4,340
国・県支出金等	7億6,526	保険給付費	8億1,948
一般会計繰入金	1億35	老人医療・介護等	2億533
繰越金等	3,927	保健事業費等	3,545
計	11億4,585	計	11億366

後期高齢者医療特別会計

項目	収入額	項目	支出額
保険料	5,550	総務費等	200
一般会計繰入金	3,360	広域連合納付金	8,733
繰越金等	41	諸支出金	2
計	8,951	計	8,935

笹原財産区特別会計

項目	収入額	項目	支出額
繰越金等	87	総務費	45
計	87	計	45

農業集落排水処理事業特別会計

項目	収入額	項目	支出額
使用料・加入金	2,904	総務費	3,813
一般会計繰入金	8,690	公債費	9,611
町債	1,780		
繰越金等	58		
計	1億3,432	計	1億3,424

埴林間工業団地用地取得造成事業特別会計

項目	収入額	項目	支出額
財産収入	1,200	取得造成費	1,402
繰越金等	871		
計	2,071	計	1,402

公共下水道事業特別会計

項目	収入額	項目	支出額
使用料・加入金	3,810	総務費	8,943
一般会計繰入金	1億2,720	公債費	8,281
繰越金等	713		
計	1億7,243	計	1億7,224

介護保険特別会計

項目	収入額	項目	支出額
保険料	1億3,184	総務費	3,644
国・県支出金等	5億4,698	保険給付費	7億4,932
一般会計繰入金	1億3,579	地域支援事業費	1,832
繰越金等	6	諸支出金等	742
計	8億1,467	計	8億1,150



第3分団が県大会を制し全国消防操法大会へ出場されました

一般会計性質別決算

(単位：万円・%)

区分	平成24年度	
	決算額	構成比
1. 消費的経費	40億2,982	67.3
(1)人件費	8億9,330	14.9
ア職員給	5億4,840	9.2
イその他	3億4,490	5.7
(2)物件費	7億8,277	13.1
(3)維持補修費	5,665	0.9
(4)扶助費	9億4,327	15.8
(5)補助費	8億8,176	14.7
(6)その他	4億7,207	7.9
ア投資等	1,000	0.2
イ積立金	4億6,207	7.7
2. 投資的経費	8億255	13.4
(1)普通建設事業	7億222	11.7
ア補助	3億8,242	6.4
イ単独	3億1,980	5.3
(2)災害復旧事業	1億33	1.7
ア補助	7,680	1.3
イ単独	2,353	0.4
3. 公債費	5億5,217	9.3
4. 繰出金	5億9,983	10.0
合計	59億8,437	100.0

平成24年度主な事業（一般会計）

(単位：万円)

子育て支援・高齢者福祉（民生費 9億4,636万円）



楽しい給食の時間（埴小）

国民健康保険事業	9,224万円
後期高齢者（長寿医療）医療事業	1億4,416万円
介護保険事業	1億3,489万円
障害者支援事業	1億8,528万円
子ども手当支給事業	1億5,260万円
保育園の運営	7,748万円

学校・生涯学習（教育費 9億3,256万円）



耐震補強がされ安心して学べる埴小

埴小学校改築事業	2億5,303万円
埴中学校改築事業	2,938万円
中学校管理運営事業	5,554万円
小学校管理運営事業	1億1,360万円
幼稚園管理運営事業	9,570万円
放課後児童健全育成事業	557万円

健康づくり・環境衛生（衛生費 4億8,590万円）



内部被ばく線量を検査し、不安を解消

東白衛生組合負担金	2億1,673万円
上水道事業	1億3,000万円
各種健診事業	3,199万円
各種予防接種事業	1,866万円
合併処理浄化槽整備費補助金	816万円

道路・農業・商工業（土木費 3億642万円／商工費 8,429万円／農林水産業費 5億8,509万円）



米の安全をチェックする検査機器

町道板庭田野作湯船線改良事業	2,025万円
町道埴台宿線米山橋補修事業	790万円
町道下植田石井線下植田橋改補修事業	1,033万円
公共下水道事業	1億2,720万円
米全袋検査事業	6,567万円
町単独土地改良事業補助金	1,455万円
農業集落排水処理事業	8,690万円
林道開設事業	4,487万円

消防・その他（消防費 2億2,827万円／総務費 16億6,079万円／公債費 5億5,219万円ほか）



東電へ給付金の意見を述べる菊池町長

白河広域圏（常備消防）負担金	1億5,597万円
小型動力ポンプ付積載車更新事業	603万円
消防屯所改築事業	791万円
県南・会津・南会津地域給付金事業	5億1,187万円
代替バス運行費補助金	2,796万円

生方裕也さん

—東北農村青年会議で優秀賞に輝く—



サラリーマンからの転職

私は、サラリーマンの家庭に生まれ、叶えたい夢は特になく、高校は普通科に進学、高校2年生の夏休み、遊休農地に遊学、建設会社を営むおじの下で、建設業のアルバイトをしました。自分で汗をかいた分、稼いだその報酬と、田んぼや畑に道や建物ができていく達成感に、感動しました。

ものづくりの仕事をしたい！と熱意を持って東京の専門学校に入学。3年間、土木の勉強をし、平成11年、埼玉の建設会社に入社しました。その後、国家資格を3つ取得し、3年目には、下水道工事の現場監督を任せられるようになりました。

しかし……いくら作っても作っても、完成して見えるのはマンホールの蓋だけ。サビビス残業に追われ、いつしか、ものづくりの達成感も感動も、仕事に対する情熱も、見出しなくなっていました。そんなとき、本屋に行くと、世はあっても成功はない！というフレーズが目飛び込んできました。

自分のサラリーマン生活は、年度末になると、複数の現場を担当し、肉体的にも精神的にも、相当なオーバーワーク。
・あこがれだった先輩も、結婚を機に、お小遣い生活にならざるを得ない収入。
・部長クラスの年齢になっても、夜勤

をしなければならぬこともありません。この本屋での出来事を境に、自分の仕事・生き方について考えることが多くなり、サラリーマンを続けることに疑問を抱くようになりました。私が土木の道を歩き始めた平成12年、サラリーマンだった父は、退職金を元手に、地元を拡大する遊休農地を活用してソバの作付けから製粉・製麺までの仕事を始めました。私の家には、農地や専用の機械など、当然ありません。荒れた畑ばかり集めて、農業なんてよく出来るなあ……と思っていました。しかし、お盆や年末年始に帰省するたびに、トラクターや乾燥機、製麺機など……次々と機械が増え、規模が拡大していくのがわかりました。

父は平成15年に糖尿病と診断されながらも、農業に対する情熱は変わららず、平成19年には認定農業者になり、国の補助金で、キャンピングコンバインを購入しました。同じ頃に、新しい道を歩き始めた父と自分なのに……父はこんなにも情熱を持ち続けている。そのキャンピングコンバインをみて、自分もそんなふうな情熱を持って仕事をしたい！父に近づきたい！その一心で、8年間務めた建設会社を退社し、実家に戻り、父と一緒に農業をすることに決めました。

土地が無くても農業ができる！

実際に、農業を始めた当初は、まさに「3K」でした。「きついし、よごれるし、儲からない……」

ソバは、米のようにたくさんとれず、10aで90kgとれば良い方なので、広大な面積を作付けなければ、収入が見込めません。現在は、東京ドーム約2個分の遊休農地を活用し、広大な面積に作付けしています。
・播種期には、トラクターで耕耘しながら、眠気と戦い……
・収穫前には、炎天下で、次から次に生えてくる草と戦い……
・収穫を楽しむに畑へ行き、イノシシに荒らされた畑を目の当たりにして、悔しさと戦い、時間とお金をかけて作ったのに、収穫できないこともありました。

無事、収穫できても……販売経路が少なく、売上が思うように伸びませんでした。売上を上げるために、販売経路の拡大を目指して、ネット販売を試みました。しかし、アクセスは多いものの、思うように顧客は増えず……断念してしまいました。サラリーマン時代は、出勤していれば、定期的な収入がありました。けれど、農業は、作物を作っても、売れなければ、現金収入がないのです……。このまま頑張っても、サラリーマンの給料を超えることが出来るのか？サラリーマンのほうがいいんじゃないの？って思ったこともありましたが……

ソバづくりを通じた地域貢献

「農業の楽しさを、もっと味わいたい」もっと多くの人たちに、「自分が作ったそばを食べさせたい」「地粉のうどんを食べてもらいたい」そんな思いが日々募っていききました。そして、東京での3年間の修行を経て、いま、その思いが実現し、今年4月、自家栽培、自家製粉、自家製麺で、そば屋を開業しました！

自分の好きな品種を作り、自分の好きなようにブレンドをし、自分の好きなように食べて貰うことができるんです。

地元では、もう、農産物から放射性物質は検出されていませんが、福島第一原発事故に伴う風評被害は、未だ根強く残っています。私は、放射能検査済みの、安全性を確認したそばを提供し、また、農業に励む4日クラブの仲間達で作った地元の採れたて野菜を使用しています。

このように、生産から販売まで自分で行い、直接、消費者の方々と言葉と交わすことで、安全と安心を提供できると思います。



Tomorrow
Never
農,s

遊休農地があったから……

東白川4日クラブ(郡内の青年農業者で組織された団体)の生方裕也さん(水元)が、9月5日(木)から6日(金)にかけて青森県三沢市で行われた「第44回東北農村青年会議意見発表」で、福島県の代表として参加し優秀賞(2位)を受賞しました。生方さんは「遊休農地があったから……」と題し、サラリーマンから農業へ転職し、父親と二人三脚で試行錯誤しソバづくりをしながら、地域の活性化に貢献していくことを発表しました。発表された全文を皆さんへお届けします。

また、9月13日(金)に役場を訪れ、「遊休農地を提供していただいた方々や関係者の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです」と受賞報告され、菊池町長からは、「受賞おめでとう、若い農業者の先頭に立って、これから頑張っていたきたい」と受賞をたたえられました。



菊池町長(左)へ受賞報告をする生方さん(右)

地域に目を向ければ……父の実家も母の実家も、若い人たちは会社勤めです。地元の農業も高齢化が進んでいて、今後、後継者は不足し、遊休農地は増えるばかりだと思います。実際に農業を始めて、その危機感を、身をもって感じるようになりました。

「私は、遊休農地があったから、いま、ここにいます」3年後までにそば屋を成功させて、遊休農地を活用してソバ、野菜の契約栽培を行い地元で雇用を生んだり、4日クラブの仲間や商工会などと連携し、そば打ち体験などを開催して地域の活性化に貢献していきたいです。

さらに、私と同じように遊休農地を活用して農業をする人たちが増えるような取組みができればと考えています。私は一度限りの人生を、熱い情熱を持って、生きていきます！

思い出たくさんできたよ！

☆☆☆埴幼稚園秋季運動会☆☆☆



埴幼稚園の秋季運動会が9月27日(土)同園庭で行われました。秋空の下、園児たちは一生懸命走ったり、踊ったり楽しく競技を行いました。

また、親子種目も数多く行われ、親子が仲良く競技・演技を行いました。大勢の家族から盛んな声援が送られ、会場は皆さんの熱気と笑顔であふれていました。



①園児最後の運動会(年長かけっこ) ②元気いっぱい(年少かけっこ) ③来年は仲間入り!(未就園児宝ひろい) ④親子力あわせて頑張りました(誕生!南の島のふわふわ大王) ⑤全園児でいっぱい入れました!(紅白玉入れ) ⑥園長先生も頑張りました(祖父母による借り物競争) ⑦保護者も楽しく力を合わせて頑張りました(保護者による「経験したことのないような嵐」)

学校の歴史と伝統を学びました

—常豊小学校創立記念式—

常豊小学校の創立記念式が、9月12日(木)同小多目的ホールで行われました。今年で136年目をむかえた常豊小学校は、明治10年創立。学校の歴史と伝統について学び、愛校の心を育てることを目的として創立記念式を開催している。

今回、講師を務めた木村澄男さん(桜木町)は、昭和57年度から3年間、教頭として勤務され、当時の常豊小学校の思い出や校章と校歌についての歴史を分かりやすく丁寧に講話され、児童たちは真剣なまなざしで自分の学校の歴史を学びました。



常豊小学校の校章について話す木村澄男さん

自分の進むべき道へのきっかけに...

—埴中学校2年生職場体験学習—



いらっしゃいませ!笑顔で接客(湯遊ランドはなわ)

9月17日(火)と18日(水)の2日間、埴中学校2年生による職場体験学習が行われ、生徒たちは、希望する事業所に訪問し、それぞれの仕事を体験しました。

生徒たちは、慣れない仕事に苦労しながらも一生懸命取り組み、働くことの大変さ・大切さを学びました。

学校の授業では得ることのできない、多くのことを学び、将来の目標や夢へのきっかけとなり、貴重な体験をしました。



不慣れた調理でも一生懸命に取り組む(金澤魚店)



利用する人に心を込めて(図書館)

たくさんの人が利用する道の駅はなわの定期立入検査(消防署)

お世話になりました! —町内の体験学習先—

◇だいよし◇金澤魚店◇白洋旅館◇湯遊ランドはなわ◇菊地美容室◇スーパーかつた◇ライフショップきたの◇エコスグディング埴店◇東白商事◇はなよし◇道の駅はなわ◇ミニストップ埴店◇吉田屋◇リオンドル埴店◇埴厚生病院◇きゃら動物クリニック◇坂本屋菓子店◇埴小学校◇常豊小学校◇棚倉消防署埴分署◇埴郵便局◇埴町立図書館◇埴町役場



両手を添えて丁寧な対応(埴郵便局)



広報はなわの仕事体験

カメラを片手に、職場体験をしている生徒取材、IP告知端末機による放送も体験しました。(左から荒川貴亮くん、遠藤真太郎くん、鈴木聖也くん)

県外から塙町に移り住み、地域を元気にする取り組みを進める地域おこし協力隊の2人。住んでみて、活動してみて感じたことなどをつづった彼らの体験記。今月号では、加納さんを掲載します。

矢塚分校物語第2章信

加納耕介

まいど、カフェバー&アウトドア矢塚分校・マキシママザ校長の加納です。
「矢塚にカフェなんかなくても誰も来ないよ」と笑われながら、カギを預かりはや半年。8月9日、おかげさんで全週末予約で埋まりました。深夜営業最長記録もとうとう4時まで伸

加納 耕介 (かのう こうすけ) 27歳 ・ 兵庫県神戸市出身。(株)デイリースポーツ社を経て、平成24年12月から地域おこし協力隊に。毎日更新中のブログ、ツイッター、フェイスブックは「矢塚分校」で検索。



びて、東白川郡で一番不便なところにあののに一番遅くまでやるとる可能性すら浮上してききました。フェイスブックで見てとか、人づてに聞いてとか、最近はずに塙の町内から同世代のお客さんがいっぱい遊びに来てくれて、若いもんが、おらんおらん言いながら、なんやおるとこにはおるやないかと、校長がぜんやる気になっちゃっております。
さてさて、そんな感じで着々と進む天空の秘密基地づくりですが、今回は6月から我が校のナンバー2として赴任してきた頼れる相棒をご紹介します。
その名も教頭。ネコ科です。オスです。真っ白でしっぽだけしましませす。ホンマに生まれただの頃近所の家でたまたま目が合って(まだ目開いてなかったけど)、これかと思ってもらってきたわけなんやけど、もうコイツがとにかくかわいくて。ネットにはほぼ毎日写真アップしといたら「加納さんは尊敬する先輩ですけど、最近のネコ推しはどうかと思えます」って大学の先輩からメッセージくるぐらいいっつも一緒。そもそもオレに

尊敬の念を抱いた時点でお前のミスやから、すまんが諦めてくれ。
写真を連投し始めてからというものの、若い女の子の来校率が明らかに右肩上がり、文字通りの引き猫として大活躍中の我が相棒。しかしひとつだけかなりの注意点があって、コイツ噛みぐせがハンパない。というか全体的に凶暴。毛並みもええしストラットしとるから、写真だけ見るとかわいいうネコちゃんぢやねーって感じやけど、ヘタに近づくとガブッとやられます。校長と遊ぶ際にはウイスキー(できればスコッチ)を、そして教頭と遊ぶ際にはバンソウコウをどうもお忘れなく。
ちなみに、こないだ動物病院



大活躍中の教頭ですが、噛み癖にご注意を！

雪降る前に 上がったらっしょい

に連れてった時に「なんでもかんでも言うこときくイエスマンより、気にくわんことには噛みつくぐらいでちょうどいいんですよ若者は！」ってテリー伊藤ばりに力説したら、そういう問題じゃないんで、ちゃんとしてあげてくださって獣医さんにあっさり怒られました。どう思う教頭？オレはあの獣医さんめっちゃ好きなタイプだからその通りやと思うけど。年上好きやし。ほな、字数がびたりなんで今月はこのへんで。酒好きネコ好きロック好き、雪降る前に上がったらっしょい。

10月～11月にかけてツツガムシ病に注意しましょう！
例年の発生報告はこれからの時期に集中しています
(福島県は全国でも発生報告数が上位で、昨年は3番目でした)



(ツツガムシ)

ツツガムシ病の予防と対応

1. ツツガムシってどんな病気？

病原体を保有するツツガムシ(ダニ幼虫)に刺された後、1～2週間後に発症する急性感染症です。人から人へは感染しません。
発生時期：春～初夏 秋～冬

2. 症状は？

「発熱・刺し口・リンパ腺の腫れ・発疹」です
ア. 初期症状は「風邪」の症状に似ています。
イ. 突然、発熱、発疹、リンパ節腫大などの症状が現れます。
ウ. 病原体が体内に入ると、1～2週間(潜伏期)経過後に、体がだるい、食欲不振等の症状がでます。次いで激しい頭痛、関節痛や悪寒を伴う発熱症状(38～40℃)となります。
エ. 高熱が3～4日続いた後、体中を注意深く探すと皮膚にかさぶたを伴った特徴的なツツガムシの刺し口が見つかります。
オ. 発熱から3～5日位で全身に発疹が広がります。
発疹は顔面や体幹部にでます。米粒大や小豆大の紅斑で、この紅斑に痛みやかゆみはありません。

※症状には個人差があります。

3. 発生状況は？

平成24年報告数
全 国：4 2 8 件
福 島 県： 3 3 件
県南管内： 1 4 件

4. 感染場所は？

畑での農作業、自宅庭の草刈りや樹木の手入れ、散歩時など身近な場所や作業などで感染しています。

5. 予防方法は？

ア. 長袖・長ズボン・ゴム長靴・ゴム手袋を着用し、素肌の露出を避けるようにしましょう。
イ. 草むらに腰を下ろしたり、寝転んだり、衣類を草むらに置いたりしないようにしましょう。
ウ. 防虫スプレーをこまめに使用することも効果的です。
エ. 農作業や山菜採りなどの後は入浴やシャワーで体を洗い流しましょう。また、着替えも大切です。

■問い合わせ
福島県県南保健福祉事務所
医療薬事課感染症予防チーム
☎0248-22-6405
健康福祉課健康推進係
☎43-2115



あめのひのえんそく

図書館情報

「あめのひのえんそく」
間瀬 なおたか/作・絵
ひさかたチャイルド

10月のテーマ

●ものがたり
絵本には読んで言葉を楽しむものと、目で見て絵を楽しむものがありますが、この絵本は後者で、美しい色で描かれています。
今日はぶどう山への遠足なのに、あいにくの雨模様です。雨の中を子どもたちを乗せたバスが走ります。最初にバスはもみじ山を抜けます。次にかえて山、収穫を間近に控えた田んぼ道、まきば、ききょうの野原と続き、バスは海へ出ます。トンネル部分が穴あきなのも楽しいです。
色とりどりの景色を楽しんでいると、最後に「うわぁ～」とびっくりするような仕掛けが待っています。

のりものの本
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。
なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎(43)0808



はなわふれあい スポーツクラブ通信 10月号



サークル活動、イベント等に参加希望の方、お問合せの方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問合せください。
お待ちしております。

自然豊かな環境で身も心もきれいに ～体験 簡単ピラティス教室

9月15日(日)湯遊ランドはなわ古民家で体験簡単ピラティス教室を開催しました。当日は、台風の影響で激しい雨が降りましたが、13名の方が参加して行われました。

ほとんどの方がピラティス初体験ということもあり、インストラクターの河治郁子先生が、丁寧に指導してくれました。

参加者はピラティスボールを使って腹筋や太ももの筋肉を動かし、楽しくピラティスを体験しました。



深まる秋！スポーツしよう！

～はなわふれあいウォーキングツアー～ あづまの郷ウォーク大会

日時 11月3日(日)
7:00 塙町出発(集合6:45～)

場所 福島市
あづま総合運動公園周辺

対象 どなたでも参加できます

参加費 高校生以上 4,500円
中学生以下 4,300円
※会員は、1,000円引き

申込み 10月18日(金)まで

その他 昼食は各自準備
ノルディックポール貸出します

簡単ピラティス教室！ 10月10日(木)スタート

場所 塙町公民館上石井分館

日時 初回10月10日(木)
19:00～20:00
毎月隔週2回

定員 30名程度(女性限定)

参加費 会員1回 500円
非会員1回 1,000円
会員6ヵ月 6,000円
非会員6ヵ月 12,000円

準備物 動きやすい服装、タオル
※飲み物はクラブで準備

～かっこよく踊れ～ ストリートダンススクール

日時 10月15日(火) スタート
全8回
19:00～20:30

場所 塙町営体育館

対象 主に小学生、中学生

参加費 8,000円
(会員は4,000円)

準備物 屋内用シューズ、タオル
その他各自ダンス教室に必要なもの

はなわふれあいスポーツクラブ

http://hanawa-fsc.jp
塙町大字塙字桜木町80(塙町公民館内)
☎0247-43-2644 FAX43-1883
mail: hanawa.fsc@gmail.com



携帯電話から
今すぐアクセス！

上記以外にもたくさんのメニュー
がありますので、お気軽にお問
合せください。

ながよしルーム参加者募集

10月は「ハーブ石けんづくり」です。

今月は、塙町公民館でハーブ石けんづくりをします。
親子で、オリジナル石けんを作って楽しみましょう！
※11月の町美術展に出品する予定です。

*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子
さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、
大歓迎です。

日時 10月11日(金)
午前9:30～

場所 塙町公民館

持ち物 おやつ、飲み物など

参加費 1セット600円(材料費)

申込期限 10月9日(水)まで

申込み先 塙町公民館 ☎43-0320

※準備物がありますので、事前申し込みをお願い
いたします。



マナビ はなわ

～塙町生涯学習だより～ 10月号

発行：塙町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■塙町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL

http://www.manabito.
fks.ed.jp/win.html

▶雄国休憩舎で参加者全員集合



初秋の磐梯高原を満喫 50名が参加町民登山

9月8日(日)、公民館主催事業の「町民登山」を実施。今年、50名の参加がありました。今年北塩原村の雄国山・雄国沼。塙町を出発した時から雨が降る天気でしたが、参加者は雄国山登山口を元気に出発。山頂までは森の中を急斜面が続く登山道でしたが、一人もリタイアすることなく登頂することができました。雨は降り続けていましたが、山頂では雲の切れ間から磐梯山や吾妻連峰、遠くには飯豊連峰なども望むことができました。山頂から雄国沼に下り昼食休憩をとり、下山しました。

悪天候の中での登山となりましたが、参加者は磐梯高原の自然を満喫しました。



▲雨の中の雄国沼

第7回市町村対抗 福島県軟式野球大会 塙町チーム1回戦惜敗

9月21日(土)に福島市のあづま球場で、第3試合に出場し榎葉町と対戦しました。台風の影響で、試合が1週間延期になりコンディションづくりが難しい中での試合でしたが、塙町は1回表に1点を先制し、上々の滑り出しでしたが、その後追加点が奪うことができませんでした。逆に榎葉町に逆転を許し、1対2で惜しくも1回戦で敗退しました。



▲対榎葉町戦の様子

情報くらしの報

役場の電話番号
☎0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
http://www.town.hanawa.

fukushima.jp/
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.
fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

総務課 ☎43-2111
町民課 ☎43-2113
☎43-2114
☎43-2115
健康福祉課
包括支援センター ☎43-2224
☎43-2227
☎43-2112
☎43-2118
☎43-2117
☎43-2148
☎43-2149
☎43-0377
☎43-2150
☎43-2119
☎43-4050
☎43-2644
☎43-0320
☎43-0808
☎43-0188
☎43-0378
東白衛生組合

相談

行政相談委員による相談所の開設

総務課

10月21日(月)から27日(日)までの一週間は「行政相談週間」です。行政相談委員はいつでも自宅でも相談に応じていますが、左記の日時に相談所を開設します。

費用は無料で、秘密は守られます。お気軽にご利用ください。

日時 10月24日(木)
午前10時～午後3時
場所 埴農村勤労福祉会館
小研修室
埴町担当の行政相談委員



和田俊道
大字埴字上町87
☎43-0599

※行政相談委員は、総務大臣が委嘱するものです。国の仕事を始め、NTTなどの仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関などとの間に立ち、その解決を促進するように相談に応じています。

問い合わせ
総務課総務係
☎(43) 2111

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間
福島地方法務局
法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会では、夫・

パートナーからの暴力やストーリーなど女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員および法務局職員が応じます。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

期間 11月18日(月)～24日(日)
時間 午前8時30分～午後7時
※11月23日(土)・24日(日)は午前10時～午後5時まで
相談電話番号(全国共通ナビダイヤル)
☎0570(070)810
問い合わせ
福島地方法務局人権擁護課
☎024(534)1994
※強化週間以外の日(土日祝日除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じています。

お知らせ

事業主の皆さまへ 新規高卒者就職面接会

ハローワーク白河

企業と来春卒業予定の高校生を対象に就職面接会を開催します。人材を求める企業と就職を希望する高校生が一同に会し直接対話できる絶好の機会です。新規高卒者の採用についてご検討いただき、面接会にぜひご参加いただきますようお願いいたします。

日時 10月22日(火)
午後1時30分～午後4時
(企業受付 午後1時～)
場所 ホテルサンルート白河
申し込み・問い合わせ

ハローワーク白河
新卒者就職応援窓口
☎0248(24)1256

しらかわ障害者就職面接会

ハローワーク白河

企業と就職を希望する求職登録中の障害者を対象に障害者就職面接会を開催します。

【事業主の皆さまへ】
障害者雇用についてご検討いただき、面接会にぜひご参加ください。(求人への提出など事前の申し込みが必要)【就職を希望する求職登録中の障害者の皆さまへ】
企業の採用担当者と直接お話できる良い機会ですので、ぜひご参加ください。(当日、新規求職申し込みにより参加することも可能です)
申し込み・問い合わせ
ハローワーク白河
求人・専門援助部門
☎0248(24)1256

うつくしま地球温暖化防止活動推進員養成研修会

県庁環境共生課

福島県では、地球温暖化の現状や影響、対策等について学習し、地域の人たちと一緒に理解を深める活動を積極的に行う「うつくしま地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を開催します。

対象 地球温暖化防止活動に関心がある方、地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けたい方
日時・場所
○第1回 11月1日(金)
午前11時～午後4時
郡山市 総合福祉センター
○第2回 11月2日(土)
午前11時～午後4時
福島市 杉妻会館
研修概要
・地球温暖化の現状と対策
・地球温暖化防止推進員の活

チャリティー「第9回ころんアート展」

社会福祉法人ころん

精神障がい者の生活支援センターころんで、チャリティーアート展を開催します。
日時
○11月23日(土)
午前10時～午後5時
○11月24日(日)
午前10時～午後4時
場所
生活支援センターころん
泉崎村下根岸9

内容
(1) 展覧会・即売会

おくやみ申し上げます

8月16日から9月15日までの届け出亡くなられた方	年齢	住所
鈴木 謙一さん	89歳	伊香
平田アサ子さん	89歳	ユ-ナムやみぞ
近藤 昭一さん	57歳	ユ-ナムはなわ
渡邊 文子さん	58歳	ユ-ナムはなわ
星 ツネさん	78歳	山形
小濱 孝之さん	93歳	堀越
櫻岡 ステさん	89歳	常世中野
穴澤 末明さん	77歳	那倉
小松 アキさん	87歳	上石井

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口へ申し出てください。
※「こんにちは赤ちゃん」は23ページに掲載してあります。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

片貝分館		9/19	0.09
埴町役場	西河内分館	9/19	0.11
道の駅はなわ	堀越集会所	9/19	0.10
上洪井集会所	小高集会所	9/19	0.11
台宿分館	東河内分館	9/19	0.12
稲沢集会所	一本木集会所	9/19	0.11
上石井分館	中塚集会所	9/19	0.12
吉成運送第2倉庫前	笹原地区公民館	9/19	0.12
伊香分館	川上四区集会所	9/19	0.12
古宿屯所前	大蔵分館	9/19	0.09
高城地区公民館	前田集会所	9/19	0.12
真名畑分館	木野反分館	9/19	0.14
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ	9/19	0.11
9/19	9/19	0.12	0.09

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ日立アロカTCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

「石養まつり」を開催します

県立石川養護学校

小学1年生から高校3年生までの障がいのある児童生徒が通学し学習している石川養護学校で、学校祭「石養まつり」を開催します。

日時 10月26日(土)
午前9時30分～午後1時35分
場所
県立石川養護学校
石川町猫啼360-3

10月は「不正軽油撲滅強化月間」です

県南地方振興局県税部

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して不正軽油の排除に取り組んでいます。「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆さまの情報提供が欠かせません。ご協力をお願いします。

問い合わせ
県庁総務部税務課
☎024(521)7205
県南地方振興局県税部
☎0248(23)1519

特別企画展「新島八重の生涯と白河」

白河市歴史民俗資料館

NHK大河ドラマのヒロイン新島八重が戊辰戦争の困難から立ち上がり、幕末から近代を生き抜いた姿や、故郷会津への想いをつないだ資料を展示します。

会期 11月4日(月)まで
午前9時～午後5時
会期中無休
入館料
大人310円
小中高生以下無料
場所
白河集古苑(白河市郭内1-73)

問い合わせ
白河市歴史民俗資料館
☎0248(27)2310

TOWN TOPICS

全校生徒による笹原小鼓笛隊



5・6年生による塙小鼓笛隊

交通安全を願って

—塙小学校・笹原小学校 交通安全鼓笛パレード—

塙小学校は9月19日(木)に、笹原小学校が9月20日(金)に「交通安全鼓笛パレード」がそれぞれ行われました。これは、秋の全国交通安全運動に伴い行われたもので、塙小は役場を出発した後、本町地内で演奏を披露。その後、塙小をゴールに実施されました。また、笹原小では堀ノ内地内を出発し、笹原小学校で1・2年生が合流、可愛らしいポンポンを演奏に合わせて参加しました。参加者や沿道を見守る方が、地域の交通安全を願いました。

毎日を楽しく元気に

—平成25年度楽しく元気アップ教室開講式—

今年度の町による介護予防教室「楽しく元気アップ教室」が9月18日(水)、塙第1コミュニティ消防センターで行われました。

介護予防教室は、平成20年度から毎日継続できる運動などを学び生活機能の低下を防止し、改善することを目的として始まり、今度で6回を迎えました。

毎年工夫を凝らしたカリキュラムで実施されており、今年度から口腔・認知機能評価の項目を増やし、栄養講話など12月までの全13回にわたり行われます。今年度の参加者は19人。初回は、自己紹介やスタッフ紹介、体力測定とイスを使った運動を行いました。



日常生活の中で定着できる運動を学ぶ様子

活発な意見交換を実施

—伊達市納税貯蓄組合視察研修来町—

伊達市(保原支部)納税貯蓄組合が9月26日(木)に、視察研修のため来町されました。道の駅はなわで研修会が行われ、木村澄男塙町納税貯蓄組合連合会会長と金澤久光副会長が出席し、お互いに納税および納税貯蓄組合の状況やこれからの納税貯蓄組合について意見・情報交換を行い、有意義な研修となりました。

なお、組合数は、塙町が163・伊達市保原支部が102(伊達市全体402)となっています。



道の駅はなわ研修室にて歓迎のあいさつをする木村会長



①表彰の様子
②「おばあちゃんの介護をするお母さんのために考えました」福島県発明協会会長賞の作品

アイデアあふれる作品を表彰

—第32回塙町発明工夫展表彰式—

第32回塙町発明工夫展表彰式が9月11日(水)、塙町商工会館で行われました。塙中学校2年の鈴木香穂さんが製作した「お母さん1人で大丈夫」が、最高賞である一般社団法人福島県発明協会会長賞を受賞しました。そのほか、14点の作品が入賞、4校が学校賞を受賞し、各団体長から賞状と記念品が贈られました。今回入賞したすべての作品は、10月25日(金)から27日(日)までの3日間、田村市「船引公民館」で行われる第59回福島県発明展に出展されます。

楽しく交流し、友達の輪を広げる

—小学校6年生宿泊交流学习—

小学校6年生宿泊交流学习が9月5日(木)・6日(金)の2日間、湯遊ランドはなわで行われ町内の各小学校から76人の6年生児童が参加しました。初日は、塙中学校体育館で開校式が行われ、学校ごとによる学校紹介、中学校の授業を参観した後、湯遊ランドはなわに移動し、仲間づくりゲーム、語り部の菊池トヨさんによる昔話などが行われました。2日目は、野外炊飯などを行い、最後は、ボランティア活動として湯遊ランドはなわ施設の清掃作業を行いました。参加した児童たちは、楽しい時間をともに共有した友達と中学校での再会をとっても楽しみにしていたようでした。



各小学校による学校紹介(常豊小)



参加者たちは楽しい1日を過ごしていました

さわやかな汗を流し 心の交流

—第5回塙町老人クラブ連合会ゲートボール大会—

塙町老人クラブ連合会(星輝明会長)のゲートボール大会が9月11日(水)に、湯遊ランドはなわで行われました。

絶好のゲートボール日和の中、菊池基文町長と鈴木道男議会議長の来賓あいさつ、始球式が行われた後、7チーム42人が参加し、2コートに分かれ予選を行い上位4チームによる決勝戦を行い、熱戦を繰り広げながら、交流を深めていました。

■競技結果

- 優勝 西河内長寿会A
- 準優勝 塙第一百寿会B
- 第3位 西河内長寿会B

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。

まちの話題

大畑区 薬師堂 落成



大畑区内にある薬師堂の落成式が、9月1日(日)に行われ、来賓の菊池基文町長ほか区民約50人が出席し、完成を祝いました。

当薬師堂は、病氣平癒の効験があると建てられ、これまで屋根の葺き替えなどがなされてきましたが、老朽化が進んだため、平成23年に建設委員会(神永哲彦委員長)を発足。2年前から区民(19世帯)で積み立てが始まり、寄附と区予算から目標額である約300万円に達成し、今年4月から建築が進められました。材料となる木材は、区民からの提供を受け、伐採・製材、階段づくり、基礎工事など述べ約300人作業員の区民が団結し、作業にあたりました。

これからも新しい薬師堂として、大畑区民の無病息災を祈る。

● 休日の当番医院

10月6日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018	10月27日(日)	金澤医院 ☎46-2312
10月13日(日)	和田医院 ☎33-2012	11月3日(日)	東白川中央医院 ☎33-3263
10月14日(月)	東館診療所 ☎46-3165	11月4日(月)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468
10月20日(日)	木村医院 ☎46-3528	11月10日(日)	埴厚生病院 ☎43-1145

● 今月の納税等

町県民税 3期
国民健康保険税 4期
後期高齢者医療保険料 3期
介護保険料 4期
納期限 10月31日(木)

● 町の人口 9,639人(9月1日現在)

男性 4,739人(-11) 世帯数 3,311戸(±0)
女性 4,900人(+5) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

発行・編集／埴町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 福島県東白川郡埴町大字埴字大町三丁目21番地
FAX (0247) 431211

編集後記

▼広報はなわの担当になり、早いもので半年が過ぎました。まだまだ慣れないことが多いですが、取材などご協力してくださる皆様のおかげで、発行することができております。感謝申し上げます。▼さて、季節は秋を迎え、「食欲の秋！」の到来です。結果が中々付いてきませんが肉体的改善プロジェクト継続中です。(神永 巨)

ダリアマップスタンプラリー開催中!

一町内のダリア園を巡って応募しませんか!?

- スタンプ押印：3個以上 抽選30名様
寺西代官手ぬぐい
- スタンプ押印：5個以上 抽選15名様
ふるさと産品詰め合わせセット
- スタンプ押印：全部 抽選3組様
湯遊ランドはなわベア宿泊券

※ダリアマップ及びスタンプ台紙は、道の駅はなわの観光案内所、湯遊ランドはなわフロントにて配布しています。

◇問い合わせ

埴町観光協会 ☎43-3400
湯遊ランドはなわ ☎43-3000

